

令和 3年 1月28日

まちづくり委員会資料

陳情の審査

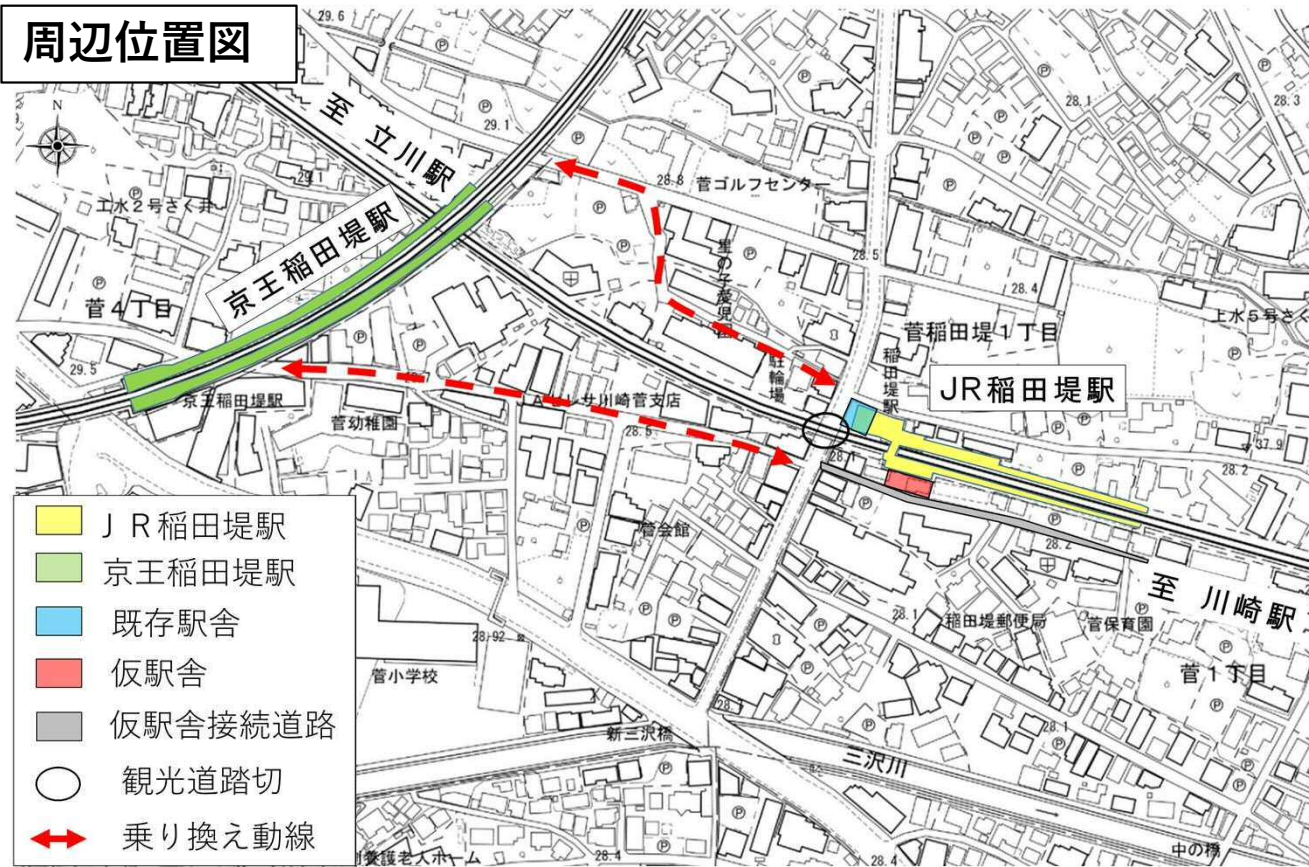
陳情第68号 JR稲田堤駅橋上駅舎工事の安全・大混雑緩和
対策に関する陳情

資料 JR南武線稲田堤駅橋上駅舎化等の工事について

まちづくり局

1 J R 稲田堤駅橋上駅舎化等の工事概要

周辺位置図



- J R 稲田堤駅
- 京王稲田堤駅
- 既存駅舎
- 仮駅舎
- 仮駅舎接続道路
- 観光道踏切
- 乗り換え動線

【駅及び工事の概要】

- J R 稲田堤駅の乗降者数は、1日平均52,906人（平成31年度）である。
- 周辺には京王稲田堤駅があり、乗換え駅となっている。
- 本工事は、鉄道による地域分断の改善と踏切を横断する利用者の安全の確保等、駅へのアクセス性の向上に資するため、稲田堤駅の自由通路の整備及び橋上駅舎化を行う。

【これまでの取組内容及び今後の予定】

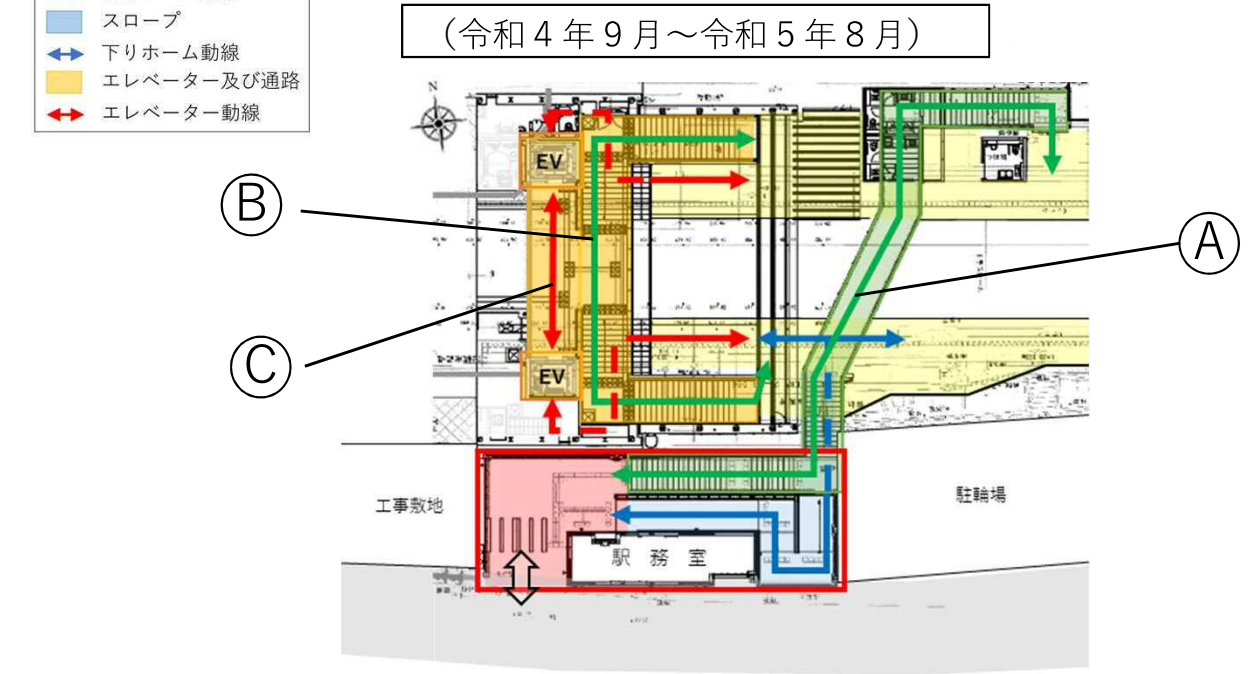
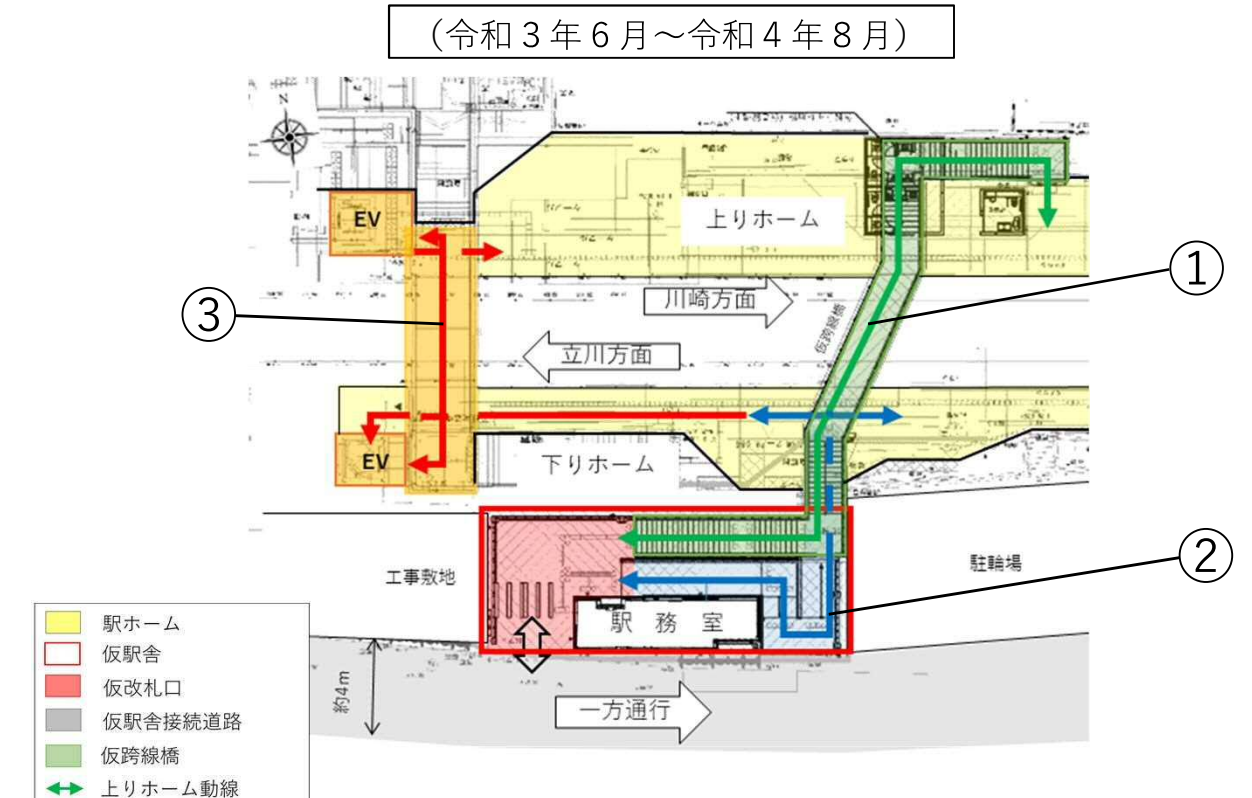
- 平成24年 2月： J R 東日本と基本覚書を締結し事業に着手
- 平成26年 3月： 事業説明会 / 6月 駅舎デザイン投票
- 平成30年 7月： J R 東日本と「自由通路新設及び橋上駅舎化に係る工事の施行に関する協定」を締結
- 令和元年 6月： 解体工事着手（工事説明会 令和元年 5月17日）
- 令和2年 4月： 本体工事着手（工事説明会 令和2年12月21日）
- 令和3年 6月（予定）： 仮駅舎供用
（期間は令和5年8月までを予定）
- 令和5年度末（予定）： 本体工事完成



完成パース図（南側）

2 仮駅舎施設概要

【駅利用者の動線】



- 駅ホーム
- 仮駅舎
- 仮改札口
- 仮駅舎接続道路
- 仮跨線橋
- 上りホーム動線
- 下りホーム動線
- エレベーター及び通路
- エレベーター動線

【仮駅舎の仕様】

- ・自動改札機 4基
（出1基、入1基、出入2基）
- ・有人改札口 1ヶ所
- ・券売機 2基
- ・精算機 1基
- ※既存駅舎と同様



既存駅舎

J R南武線稲田堤駅橋上駅舎化等の工事について

3 陳情

< J R稲田堤駅橋上駅舎工事の安全・大混雑緩和対策に関する陳情 >

提出：令和2年12月7日 陳情 第68号

陳情者：中村 孝 ほか541名

陳情要旨

J R南武線 稲田堤駅 橋上駅舎本体工事により、大混雑の発生が予想されることから様々な安全・大混雑緩和のための具体的な対策を講じてもらいたい。

(対策意見)

- 1 上りホーム側にも仮改札口を設け工事作業が行われていない時間帯で、利用者で混みあうラッシュ時のみ仮改札口を使うようにし、人の流れを分散させること。
- 2 仮駅舎に設置される改札口は4つというが、さらに増やすこと。
- 3 工事現場側の仮囲いを工事側に下げ、通行する道路の幅を少しでも広げること。
- 4 自動車の進入規制の時間帯を検討すること。
- 5 通行誘導員を複数配置すること。
- 6 菅高校に通う生徒の通学路を迂回してもらおうよう検討をすること。
- 7 利用者や近隣住民に工事中の協力を要請するチラシを配布すること。



4 陳情に対する市の見解

対策意見を整理しますと、3つの内容に分類することができ、これを踏まえた見解につきましては、次のとおりとなります。

① 駅構内の施設に関する事 ⇒ (1、2に相当)

仮駅舎設置に伴う駅構内の施設につきましては、J R東日本から、駅利用者数の実績に基づいて、仮設の改札口の数や跨線橋の通路幅等を設定していると伺っており、駅利用者が適正に通行できるものと考えております。

② 接続道路及び誘導員に関する事 ⇒ (3、4、5、6に相当)

仮駅舎に接続する道路につきましては、仮駅舎を南側に設置することに伴い、駅利用者の集中が想定されるため、工事敷地を利用した歩行者空間の確保等をJ R東日本と調整して、工事敷地を可能な限りセットバックして、歩行者空間を1m程度確保し、前面道路を含めて5m程度の幅員となる計画としており、今後もJ R東日本と調整していきたいと考えております。

また、仮駅舎の利用期間における複数の誘導員の配置につきましては、状況を確認して適切な配置や人数を検討してまいります。なお、工事に起因した特定時間帯の通行止め等の規制はできないと交通管理者から伺っております。

③ 利用者等への周知に関する事 ⇒ (6、7に相当)

駅利用者及び近隣住民に対しましては、工事全体のスケジュールの中で、駅の利用動線が変わるなど、駅利用者等へ影響が生じるタイミングを捉えて、駅構内及び工事仮囲いへの掲示や、地元への案内資料等で適宜お知らせするなど、円滑に工事を進められるよう取り組んでまいります。また、同様に菅高校にもお知らせするとともに、本意見についても伝えてまいります。